愛知県芸術劇場×名古屋市文化振興事業団

愛知県芸術劇場　舞台芸術人材養成ラボ
技能習熟プログラム

劇場職員セミナー2022

2022年1月19日水～21日金　愛知芸術文化センター

受講料　無料（要事前申込）

推奨対象　経験年数3～10年程度の劇場職員等

アートスペースA・EF（12階）
愛知県芸術劇場 大リハーサル室（地下2階）

※一部オンライン配信あり

愛知県芸術劇場では、本年度も名古屋市文化振興事業団と共に、舞台芸術を担う人材を養成する研修プログラムを実施します。
公立劇場の中堅職員を推奨対象者とする「劇場職員セミナー」では、スキルアップや情報共有、職員の専門性の向上や交流を目的とし、「舞台技術・劇場運営」と「企画制作・広報」に分かれ、講演やグループ討議、実習を行います。このセミナーを通して、さらなる舞台芸術環境の充実化を目指します。

主催：愛知県芸術劇場（公益財団法人愛知県文化振興事業団）　公益財団法人名古屋市文化振興事業団
共催：愛知県　名古屋市
後援：公益社団法人全国公立文化施設協会　公共劇場舞台技術者連絡会　劇場、音楽堂等連絡協議会
助成：一般財団法人地域創造　文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）｜独立行政法人日本芸術文化振興会　文化庁

1月19日(水)

01 | 基調講演「これからの文化環境と戦略を考える」

このコロナ禍により、誰もがもがき苦しみ、日々疲弊しています。と同時に、すでに出口戦略を考えなければいけない時期にきています。しかし、すべてが元に戻ることはなく、私たち文化芸術の担い手の創造・表現への意思、人々の文化芸術への価値意識、孤立することなく地域内、地域間、全国との多様な連携、そして政治の方向性を模索していくことが必要です。特に、この事態に対応した助成制度や法改正など、劇場にとっても実演家にとってもインパクトの大きい動きがあるかもしれません。これからの日本の文化戦略はどうあるべきか、劇場はどう変わらなければいけないかなどのヒントをお話しいただきます。

講師 **大和 滋**（公益社団法人日本芸能実演家団体協議会 参与）

02 | 講演＆質疑応答「恐れるな！助成金は怖くない」

コロナ禍により公立文化施設が申請できる新しい助成金制度が生まれました。従来からある助成金も少しずつ変わってきています。申請書を目の前にして途方にくれることが無いように、作成のポイントをつかみ、申請書を書くということのハードルを少しでも下げて、積極的に助成金を活用できるようになることを目標にします。

講師 **矢作 勝義**（穂の国とよはし芸術劇場PLAT 芸術文化プロデューサー／劇場、音楽堂等連絡協議会会長）
司会 **藤井 明子**（愛知県芸術劇場 企画制作部長）

03 | パネルディスカッション「部活動の地域移行に劇場ができること」

部活動の地域移行や地域文化倶楽部の創設など、昨今、変容しつつある学校の部活動。子どもが継続的に文化にふれる場が縮小するなどの課題を抱える中、劇場はどのような形で活動の受け皿となるのか。教育現場や保護者の声を踏まえて考えます。

パネリスト **梶田 美香**（名古屋芸術大学 教授）
森本 和義（名古屋市南区PTA 会長）
杉本 隆之（名古屋市守山文化小劇場 館長）
コーディネーター **森藤 亜美**（(公財) 名古屋市文化振興事業団 文化振興部 総務課）

04 | 舞台講座「あーね。舞台機構の保守点検」

舞台機構の保守点検って何やってるのかな？あーなるほどね！
点検内容を理解し、仕様書作成に必要な知識を身に付けよう！
交換の目安やライフサイクルの立て方についても触れていきます。

講師 **三精テクノロジーズ株式会社**
古澤 鋼二（保守サービス本部 西日本 東海担当 部長）
出口 聖二（保守サービス本部 西日本 保守課 課長代理）
丸井 信章（保守サービス本部 西日本 営業課 課長）
コーディネーター **野々村 篤寛**（名古屋市天白文化小劇場 館長）

05 | 照明講座「あーね。照明設備の保守点検」

「保守点検は必要だと言われているけど、何をやっているの?」そんな疑問を解決するために、舞台照明保守点検の中身を分かりやすく解説します。さらには点検報告書の活用法なども学べる納得の講座です。

講師 **狩野 信一**（パナソニックLSエンジニアリング株式会社）
田中 徹（丸茂電機株式会社）
本堂 武志（東芝ライテック株式会社）
山口 滋（株式会社松村電機製作所）
コーディネーター **河原 裕輝**（名古屋市西文化小劇場 館長）

ソーシャルディスタンス交流会

参加費 **無料**

劇場職員同士の新たなつながりや情報交換を目的とした、飲食なしの交流会です。

Schedule

企画制作・広報	舞台技術・劇場運営
12:45〜13:00	
受　付	
13:00〜13:05	
アートスペースA 12階 開会式	
13:05〜14:45	
01 アートスペースA 12階 基調講演「これからの文化環境と戦略を考える」	
15:00〜16:45	
02 アートスペースE･F 12階 講演&質疑応答「恐れるな！助成金は怖くない」	04 大リハーサル室 B2階 舞台講座「あーね。舞台機構の保守点検」
17:00〜18:45	
03 アートスペースA 12階 パネルディスカッション「部活動の地域移行に劇場ができること」	05 大リハーサル室 B2階 照明講座「あーね。照明設備の保守点検」
19:00〜20:00	
アートスペースA 12階 ソーシャルディスタンス交流会	

1月20日(木)

06 講演&シンポジウム「多文化×演劇〜交わる。つながる。共に創る。劇場ができること!?」

現在の愛知県の在留外国人数は、東京都に次いで2番目に多くなっています。多様な文化を背景に持ちながら誰もが自分らしく暮らすために劇場ができることは何か？ 多文化共生における演劇の可能性を探りつつ、事業の事例も交えて考えます。

講師 **飛田 勘文**（演劇教育・応用演劇実践家、芸術文化観光専門職大学助教）
パネリスト **芹澤 由貴**（パティオ池鯉鮒（知立市文化会館）事業係 リーダー）
コーディネーター **上林 元子**（愛知県芸術劇場 企画制作グループ プロデューサー）

07 パネルディスカッション「劇場の広報組織を考える」

前半 13:00〜14:45 ／ 後半 15:00〜16:45

まだ黎明期である劇場の広報組織については、どのような機能・役割・権限・予算・人数が適正か、どの劇場でも試行錯誤が続いています。前半では先進劇場の事例を紹介いただき、後半では苦労や悩みを赤裸々に語っていただきます。

パネリスト **小倉 明紀子**（舞台芸術広報研究会 発起人、NPO法人アートネットワーク・ジャパン）
樋口 雅史（りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館 調整監 広報営業課長）
福尾 葉子（フェニーチェ堺 広報営業主幹）
安田 江（KAAT神奈川芸術劇場 広報営業課課長）
コーディネーター **林 健次郎**（愛知県芸術劇場 広報・マーケティング部長）

広報組織に関するアンケートにお答えください ➡
パネルディスカッション後半でアンケートの内容を共有します
https://forms.office.com/r/TDDJwuJwU3

08 番外編「広報担当者のモヤモヤ座談会」

私たちだって企画を成功させたい…のに、違う視座に立っているため、プロデューサーと意見が異なることも。みんなわかってくれていると思うけど、この気持ちをみんなとシェアしたい…という人たちのための座談会です。

※広報業務に携わる方限定。座談会の内容は翌日掲示板に貼り出します。

司会 **小出 充訓**（愛知県芸術劇場 広報・マーケティンググループ シニアスタッフ）

09 音響講座「あーね。音響設備の保守点検」

デジタル全盛の時代、ネットワークオーディオ設備に必要な保守点検プログラムと機器の寿命について、デジタル機器ならではの特徴を紹介。また、アナログ機器の利点と弱点についても解説します。

講師 **川島 洋次郎**（ヤマハサウンドシステム株式会社 名古屋営業所 所長）
コーディネーター **大矢 英和**（名古屋市演劇練習館 館長）

10 設備講座「あーね。空調設備の保守点検」

コロナ禍においての空調設定について、空調設備の保守点検について、重要なポイントをお伝えしていきます。受講者からの質問に答えつつ、最終的には保守点検の仕様書づくりを目指していきます。

講師 **武馬 裕将**（日本空調システム株式会社）
司会 **浅野 芳夫**（愛知県芸術劇場 館長 兼 舞台技術部長）

11 パネルディスカッション「あーね。コロナ禍で劇場はどう動く?!」

スタッフがコロナに感染したらどう対応すればいい？ 緊急事態宣言が発令された劇場の行動は？ 実際に自身が感染したスタッフの経験談を聞き、広域の劇場職員を招いて、受講者と共にフリートークスタイルで考えます。

パネリスト **櫻井 拓朗**（新国立劇場 技術部 舞台課長）
関谷 潔司（兵庫県立芸術文化センター 舞台技術部長）
池田 拓司（兵庫県立芸術文化センター 舞台技術専門員）
丹羽 功（名古屋市芸術創造センター 館長）
小野 修平（島根県民会館 舞台振興グループ グループリーダー）
喜田 繁之（金井大道具株式会社 執行役員）
藻谷 竜太（金井大道具NAGOYA共同企業体 音響セクション）
コーディネーター **浅野 芳夫**（愛知県芸術劇場 館長 兼 舞台技術部長）

12 番外編「あーね。失敗もしたけど、リカバリーもしたよ。もちろん反省もするよ!」

日本中から謎の劇場猫達がこの場所に集まってくるという都市伝説があります。噂ではこの日この時間が集まる時。舞台のみならず私生活であったことも語り合う姿を、新しい見学スタイルでご覧ください。

登壇者 **SSCキャットマン、RCキャットマン、SCキャットマン、OCキャットマン、UCキャットマン、YJキャットマン**
コーディネーター **ライオンマン**

Schedule

企画制作・広報	舞台技術・劇場運営
9:45〜10:00	
受　付	
10:00〜11:45	
06 アートスペースA 12階 講演&シンポジウム「多文化×演劇〜交わる。つながる。共に創る。劇場ができること!?」	09 大リハーサル室 B2階 音響講座「あーね。音響設備の保守点検」
11:45〜13:00	
昼休憩	
13:00〜16:45	13:00〜14:45
07 アートスペースA 12階 パネルディスカッション「劇場の広報組織を考える」（前半のみ）	10 大リハーサル室 B2階 設備講座「あーね。空調設備の保守点検」
	15:00〜16:45
	11 大リハーサル室 B2階 パネルディスカッション「あーね。コロナ禍で劇場はどう動く?!」
17:00〜18:45	
番外編 08 アートスペースA 12階 「広報担当者のモヤモヤ座談会」	番外編 12 大リハーサル室 B2階 「あーね。失敗もしたけど、リカバリーもしたよ。もちろん反省もするよ!」

※ マーク講座は初心者向け、 マーク講座はオンライン配信あり

1月21日(金)

13 シンポジウム「公演映像配信のための権利処理における課題」

公演映像を配信する機会が増えた昨今、著作隣接権の取り扱いが大きな課題となっています。公文協シアターアーカイブスでの実例をもとに、各所との調整に奔走した担当者と実際に権利処理に携わった専門家が、今後の公演制作や配信にあたって、留意すべき点を整理します。

講師 **岡本 健太郎**(骨董通り法律事務所 弁護士)
山川 愛((公財)かすがい市民文化財団 広報コミュニケーショングループ マネージャー)
コーディネーター **佐野 由布子**((公財)名古屋市文化振興事業団 文化振興部 総務課)

14 パネルディスカッション「あーね。劇場運営のトラブルはこうやって解決!」

万全を期していても起こってしまう劇場運営にまつわるトラブルを、いかに解決したかを事例発表から学び、受講者からの質問にも答えていきます。ピンチを学びに変えて劇場運営を乗り切っていきましょう!

パネリスト **友利 宇一**(名古屋文理大学文化フォーラム(稲沢市民会館)主査)
家田 沙緒里(愛知県芸術劇場 ホール支配人)
コーディネーター **浅野 芳夫**(愛知県芸術劇場 館長 兼 舞台技術部長)

15 講演「劇場が切り拓く動画配信の未来と挑戦」

劇場における動画配信はリアルの補完に留まらず、新たな創造や鑑賞方法へと広がりをみせています。現状の劇場での配信の取組みと手応えを検証しながら、最先端の配信技術やアイデアがもたらす可能性を考えます。

講師 **舘脇 昭**(滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 総括プロデューサー 兼 舞台技術部長)
遠山 寛治(株式会社Sonoligo CEO)
長江 和哉(名古屋芸術大学サウンドメディア・コンポジションコース 准教授)
コーディネーター **宮田 健**((公財)名古屋市文化振興事業団 文化振興部主幹)

Schedule

企画制作・広報	舞台技術・劇場運営
9:45〜10:00	
受　付	
10:00〜11:45	
13 アートスペースA 12階 シンポジウム「公演映像配信のための権利処理における課題」	14 大リハーサル室 B2階 パネルディスカッション「あーね。劇場運営のトラブルはこうやって解決!」
11:45〜13:00	
昼休憩	
13:00〜15:00	
15 アートスペースA 12階 講演「劇場が切り拓く動画配信の未来と挑戦」	
15:00〜15:05	
アートスペースA 12階 閉会式	

劇場職員セミナーのお申し込みについて

申込方法

下記のフォームよりお申し込みください。

https://ssl.form-mailer.jp/fms/3f238564718991

一般参加申込締切:2021年12月15日(水)
オンライン参加申込締切:2022年1月12日(水)

※締切を過ぎても定員に余裕がある場合は、申し込みを受付しますのでお問い合わせください。
※新型コロナウイルス感染拡大の状況によって、定員数が変わることがございます。

お問合せ

公益財団法人名古屋市文化振興事業団 文化振興部総務課(平日9:00〜17:00)
〒460-0008 名古屋市中区栄三丁目18番1号 ナディアパーク8階
TEL:052-249-9390　E-mail:info@bunka758.or.jp

※セミナー当日のお問い合わせは、愛知県芸術劇場(TEL:052-211-7333)へお願いします。
※セミナー当日は、オンライン接続に関するお問合せにお答えできない場合がございます。

愛知芸術文化センター
〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2

Access
地下鉄東山線または名城線「栄」駅下車、徒歩5分
(オアシス21から地下連絡通路または2F連絡橋経由)
名鉄瀬戸線「栄町」駅下車、徒歩5分
(オアシス21から地下連絡通路または2F連絡橋経由)